

青森県立保健大学附属図書館だより

RAPPORT

APRIL 2020

NUMBER

34

感性と想像力を高めよう

理学療法学科特任准教授 勘林 秀行

新入生へのメッセージ

看護学科 4年 三上 桃奈 理学療法学科 2020年3月卒業生
社会福祉学科 2年 本間 くるみ 栄養学科 2年 伊藤 慧

図書館活用術 第9回

図書館で技術を学ぶー視聴覚教材の活用ー
看護学科准教授 藤本 真記子

自著紹介 第9回

『実践!高齢者のフィジカルアセスメント』
看護学科特任教授 大西 基喜

シリーズ 図書館を使いこなそう 第34回
ディスカバリーサービスってなに？

ヘルスリテラシー関連図書を紹介 第4回

『ラポール』は、人間同士(学生&教職員&地域住民&県民)のつながりを意味します

Rapport: フランス語で、関係・関連・類似点

理学療法学科特任准教授

勘林 秀行
カンバヤシ ヒデユキ

「感性と想像力を高めよう」

私が自分の意思で本を手にし、読むようになったのは高校受験が終わった頃だったと思う。それまでは、夏休みの宿題で感想文を書くためだけの読書がせいぜいだった。子供の頃は近所にたくさんの子供たちがいて、一日中外で遊んでいた。我が家はいわゆる転勤族で、小学校高学年からは概ね田舎で暮らすことが多かった。大自然の中で遊ぶのは実に楽しい、本など読む暇はなかった。特に中学校2・3年生の時は北海道日高地方の海沿いにある貧しい小さな村に住むことになったが、相変わらず釣りや野球など、友達と遊ぶことに夢中だった。その地域は漁師と農家がほぼ半数で、アイヌの人たちも多かった。子供の時は殆ど気にならなかったが、それでも、いざ喧嘩になると最終的には地域で力のある家庭の子供がなんとなく勝つことになる。不条理だがみんなが当たり前のこととして受け入れていた。アイヌの人たちは特に貧しい家庭が多く、様々な場面で差別的待遇を受けていた。そのため、中学卒業後は多くが集団就職で都会に出て行った。

話を戻そう。中学の卒業式が終わると多

くの友達が就職のために都会に行ってしまった。遊び相手がいなくなってしまったのだ。そんな時、父が私に一冊の本を無言で渡した。それは井上靖の「戦国無頼」だった。父がなぜその本をくれたのかは分からないままだが、すっかり本を読む楽しさにはまってしまった。

私が弘前大学に入学したのは1974年、学生運動が停滞し始めた頃だった。それでもヘルメット姿の学生が多くいて、学生自治会では夜中まで議論することもあった。そのときの話題の一つは「部落差別」だった。私には初めて聞く話題だった。学生自治会の役員になったことをきっかけに専門とは別に経済・社会・政治に関する本を読むことが多くなった（「化学科」の難しい数式に嫌気がさして専門科目よりも時間を割いてしまった）。そして、この「部落問題（同和問題）」に関わる小説「橋のない川」と出会った。この頃から、人々が幸せに生きることと差別の問題、アイヌ民族や障害者差別のことが心のどこかに棘のように刺さったのかもしれない。

卒業後は一般の会社に就職したが、30歳



を過ぎてから心機一転、理学療法士をめざし現在に至る。私の専門分野は地域リハビリテーション、主に在宅障害者や高齢者を対象としている。これは、本学の創設者の一人である伊藤日出男名誉教授の影響が大きい。人々の幸せのために役に立ちたいという、理学療法士になることを決めた気持ちに直結したからである。この仕事でいつも心がけているのは、対象者やその家族の気持ちを大切に思うことである。これがなかなか難しい。言葉や表情だけでなく、時にはその裏にあるものを感じ取る必要があるからである。そのためには、その人に関するさまざまな情報を得るだけでなく、五感や想像力を働かせることが重要だ。特にこの想像力に役立っているのは、さまざまな生活環境での暮らしと人々との出会い、多くの小説や映画だと改めて思う。さらには、多くの家族支援をしながら、自分自身の行動やその時に考えたことを内省してきたことだと考えている。

大学の授業ではソーシャルインクルージョン(社会的包括:様々な違いがあることを認識して受け入れ共生していく社会をめざす)という考え方(ノーマライゼーションとも共通する)の重要性の話をしているが、一方で、自分自身の中にはさまざまな偏見や「差別意識」があることも否定できない。これが人間なのだと思う。

皆さんはこれからたくさんのことを学び、経験を積み、多くの人たちを支援することになると思うが、専門の勉強だけでなく、大学生という時こそ、他者との交流や社会経験を通して、また、小説や映画、大自然にも触れて、自分自身の内面に向き合いながら人間理解に努めてほしいと願っている。最

後に、一冊の本を紹介しよう。柳田邦男の「気づき」の力、ぜひ読んでみてください。



「気づき」の力:生き方を変え、国を変える

柳田 邦男

新潮文庫

新潮社

914.6||Y53

新入生への メッセージ



図書館は学生を応援してくれる存在

看護学科 4年 ミカミ 三上 モモナ 桃奈

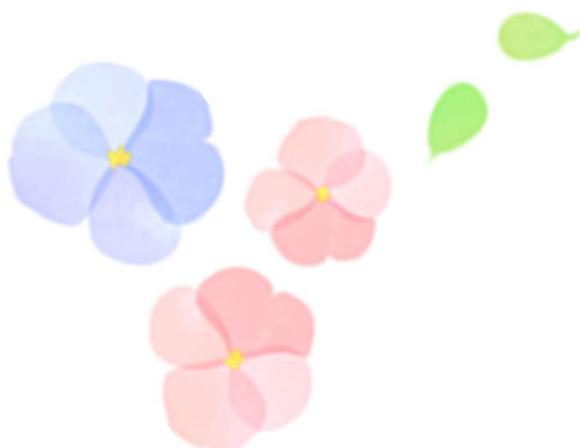
新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今、皆さんは大学という新たな場所でのスタートに期待と不安でいっぱいなのではないでしょうか。大学では、サークル活動やアルバイト、一人暮らしなど高校生時代には経験出来なかったことがたくさん経験出来ます。

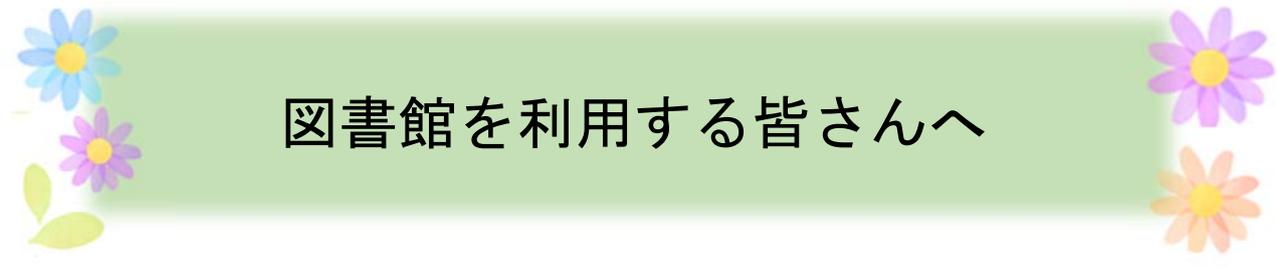
しかし、それと同時に専門職を目指して単位の取得、最終的には国家試験に合格しなくてはなりません。看護学科は、2、3年生では1 Semesterで10科目以上のテストをこなす必要があります、10科目以上のテストをすべてクリアするのは決して簡単なことではありません。そんな時に皆さんを応援してくれる存在として、大学の図書館があります。図書館は、夏は涼しく、冬は暖かく、さらにたくさんの図書や雑誌があるため勉強を行うには最適な環境です。さらに事前に無人開館利用の手続きを行うと閉館後も夜 24:00 まで、朝は開館前の 6:00 から利用することができます。試験前は、多くの学生が図書館を利用し、勉強をしているため自分も頑張らないといけないという気持ちになり、勉強へのモチベーションアップにもなります。

看護学科は知識だけでなく、技術も4年間で身に付けなくてはなりません。入学して間もなく始まる「実践基礎看護技術Ⅰ」通称「基礎看」では、看護に必要な技術を身に付けます。

授業の前に DVD を何度もみて予習する必要があるため、図書館のグループ学習室を活用することが多いです。また、保健大学はグループワークを行う機会が非常に多いですが、グループワークの大半は授業時間内で終わることが出来ず、後日グループメンバーで集まって課題に取り組むことがあります。そのような時には、話しながら作業の出来るグループワークルームの使用をお勧めします。このように、図書館には、用途に応じて使用できる部屋があります。

新入生の皆さんも、ルールを守った上で図書館を大いに活用し、有意義なキャンパスライフを送ってください。





図書館を利用する皆さんへ

理学療法学科 2020年3月卒業生



新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。辛く大変だった受験期を乗り越えて、これから始まる大学生活に期待で胸を膨らませていると思います。大学生活は、高校生活とは違う様々な経験が出来ると思います。初めての講義や臨床の場での実習、サークル活動やアルバイトやボランティアなどを通してたくさんの方々と交流を持ち、自分自身にとって刺激になることが多いと思います。その中でも特に勉学では、より一層各職種の専門的な知識を必要とするため図書館などを最大限に利用し、様々なことに挑戦し自分の可能性を広げて欲しいと考えます。

私が附属図書館で特に便利だと思うシステムの一つに「無人開館」があります。無人開館とは利用の手続きを予め済ませておくと、通常の開館時間以外に早朝(6:00 から)・深夜(24:00 まで)でも図書館を利用できるシステムで、テスト期間などには多くの方が実際に利用しています。大学の期末考査では高校の定期考査とは異なり範囲が広く簡単なものではないです。そのため附属図書館で周りの人の勉強に励んでいる姿を見てやる気を出すことができます。モチベーションが上がらないときや自宅では集中して勉強を行えないときは、ぜひ附属図書館へ足を運んで周りの環境を整えて、刺激をもらおうとより集中して勉学に励むことができると思います。

また、大学では個人の勉強以外にも個人レポート等の課題がたくさん出ます。ほかにも、グループで何か1つのテーマに対し、考え、まとめてレポートを作成する機会が格段に増えます。その際には、附属図書館のシステムの一つである「グループワークルーム」を利用することをオススメします。この部屋では、会話をすることが許されているため、図書館内の書齋や雑誌、レポート等を確認しながら作業ができるので効率良く作業が捗ると思います。

今まで図書館を利用していなかった人は一度大学の図書館を利用すると便利さを実感することができると思います。これから始まる大学生活を楽しく過ごすために、ぜひ図書館を活用して有意義に大学生活を送ってください。

図書館を利用して充実した大学生活を

社会福祉学科 2年 ^{ホンマ}本間 くるみ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！これから始まる新たな大学生活に対し、期待や不安など様々な思いを抱えていることと思います。大学生活では、日々のサークルやアルバイトを通し多くの社会経験を積んだり、学科や年齢の異なる様々な人とも交流することができます。また、本学ではボランティアに参加できる機会も多くあるため、そのような活動にも積極的に参加することで、大学ならではの学びを楽しむことができます。サークルやアルバイト、ボランティアといった活動は、きっと皆さんの生活を楽しく刺激的なものにしてくれるのではないかと思います。

しかし、やはり大学生活のメインとなる部分は「勉強」です。自分の将来の夢を叶えるためにも、勉学に励むことは重要です。また、勉強をする際、皆さんに是非利用して頂きたい場所が附属図書館です。

図書館は静かで集中できる環境が整っているため、テスト勉強や課題に取り組む時などに大変便利です。実際に私もテスト期間などに図書館を利用していますが、周囲の人が集中して勉強に取り組んでいる姿を見ることで、自分も頑張ろうと気持ちを高めることができます。また、図書館には各学科に関する専門的な本だけでなく、様々な分野に関する本も揃っているので、自らの知識を高め、視野を広げる材料となります。そのため、レポート課題に取り組む際は、図書館の本も活用することをおすすめします。更に、本学の図書館には無人開館というシステムがあります。これは、開館時間外でも図書館を利用できるシステムで、家ではなかなか勉強に集中できないという人には最適だと思います。また、詳しい開館日・開館時間については、開館カレンダーから知ることができるので是非チェックしてみてください。

図書館は私たちが勉強するのに最適な場所です。また、図書館の方もとても親切で、分からないことがあっても丁寧に対応して下さるので、安心して利用することができます。皆さんも上手く図書館を利用することで、私たちと一緒により充実した大学生活を送ってみませんか？





勉強しろ！小説読め！漫画も読め！



イトウ ケイ
伊藤 慧
栄養学科 2年



新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。大学生活では、勉強・アルバイト・サークル活動など、楽しいことがたくさんあると思います。アルバイトは、場所にもよりますが、さまざまな年代の方と話せる貴重な機会であるほか、お金を稼ぐことを身をもって体験できます。サークル活動も、同級生や先輩方と交流を深められ、大学生活を密なものにしてくれます。これらは、与えられるものではなく、自分で掴んでいくものです。積極的な姿勢を持つことで、充実したキャンパスライフを送りましょう！！

充実したキャンパスライフには、勉強は欠かせません。大学では定期試験のほかにも、レポートなどを書く機会もあります。そこで利用してほしいのが図書館です。図書館にはレポートの参考になる本はもちろん、看護・理学療法・社会福祉・栄養学などの専門書が揃っています。専門書を読みながらレポートを作成することは、新たな知識がしっかりと身につくので、必ず自分の力になります。また、図書館では「無人開館」を行っており、通常平日は、夜 19:00 には図書館が閉館してしまうのですが、無人開館利用の手続きを行うと閉館後も夜 24:00 まで、朝は開館前の 6:00 から利用することができます。試験期間中は、勉強をする保健大生で夜中まで一杯です。一人暮らしを始めて、家での作業に集中できない人は、利用すると良いかもしれません。

図書館には専門書のほかにも、雑誌・小説・漫画などが置いてあります。雑誌は、主に保健医療福祉に関連するものです。自分が従事するであろう業界の最先端の状況を知るには、雑誌が一番だと思います。定期的に読む習慣をつけておくと、自分の視野が広がり、やりたいことも増えていくのではないのでしょうか。小説・漫画も息抜きに読むことをお勧めします。小説を読むと、楽しみながら語彙力や想像力が鍛えられます。本を読んでも人の話が面白いと言われるのは、これらの要因によると思います。漫画は、ただ面白く、感動するので読んでください。「スラムダンク」なんかは義務教育です。

最後になりますが、新入生の皆様の大学生活が豊かなものになりますようお願いしております。どうぞ、図書館を上手に利用してみてください。



看護学科准教授

藤本 真記子
フジモト マキコ

新入生のみなさま、ご入学おめでとうございます。これからそれぞれの専門領域における考え方や、技術を身につける学習が始まります。どうぞ頑張ってください。

技術の習得は、模倣（真似）から始まります。そして繰り返し練習する中で、自分のものとなっていきます。真似する基となるのは、教員や先輩職員の動きになりますが、この動きを繰り返し確認できる（いわゆる動画）教材があると効果的ですよね。

看護学科1～2年生の技術習得科目「実践基礎看護技術Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」「ヘルスアセスメントⅠ・Ⅱ」では、この動画教材を用い、以下のような流れで学習します。

- ①事前学習（課題を調べ、DVDを視聴して、技術の流れやイメージを頭に入れる）
- ②講義やデモンストレーションで、事前学習や今回の学習内容を統合、定着させる
- ③学内演習（実施し、教員の助言をうけながら正しい方法を学ぶ）
- ④自己学習（繰り返し、身につける）

一般的には、市販のDVDなど外部で作成された映像教材を使用することが多いのですが、初めて学ぶ皆さんが、使用物品や環境の違いなどによって混乱しないよう、担当教員で独自の教材を作成しています。これがなかなか大変なのです。学んでほしい技術は山のようにあるのに、1本作るのに撮影だけで1日かかり、その後ポイントを入れたりする編集作業もあります。

こうして作成したDVDは、練習しながらいつでも見られるよう実習室に置いてあるのですが、実習室が使用できない時間帯にも見たいという希望があったので、図書館にも置いていただくようになりました。授業前日や土曜などには、グループ学習室などを借りて、みんな活用してくれているようです。

図書館には他にも視聴覚教材がたくさん準備され、閲覧できるようになっています。授業の前だけでは無く、実習前に確認したり、市販のもので応用編も学べたりすると思います。どんどん活用してください（時に、私たち教員の努力も感じていただけると嬉しいです）。



〔撮影風景〕

『実践!高齢者のフィジカルアセスメント』



看護学科特任教授 **大西 基喜**
オオニシ モトキ

角濱春美著 大西基喜医学監修・
著 メディカ出版
2017年4月発行
492.929||Ka14

この書は角濱先生との共著です。企画も表題も、表題に見合う内容もすべて角濱先生が主役ですので、はなはだ気が引けますが、ご依頼に応じまして私の方で紹介してみます。

高齢化が進んでいるわが国の現状では、病気を持つ方が相対的に多いことと合わせ、高齢者のケアはますます重要なテーマとなってきました。高齢者のケアにはさまざま注意を要する課題がありますので、その点に特化したアセスメントのテキストは有意義なものと思います。

さて、2020年2月、新型コロナウイルス肺炎がわが国にひたひたと押し寄せています。この肺炎はデータを見ると高齢者に相当厳しいようです。恐らく高齢者の免疫低下が数字に表れているのでしょう。しかし、「高齢者は免疫が低下している」という一般命題は注意が必要です。平均値的な特徴を個々の高齢者に全面的にあてはめると、agismに陥ってしまいます。実際は高齢者の特徴は「公約数」的なもので、個人差はむしろ若年者より大きいと考えるくらいがよいでしょう。その意味で、個々に合わせたケアにとりわけ心を砕く必要があります。

そのような前提に立つと、角濱先生の記載になる第2,3章では、問診を含め、身体的・精神的アセスメントは、高齢者の公約数的な特徴を踏まえつつ、個々の患者さんの状態を念頭に置いた極めて具体的な記述となっています。アセスメントは個々の患者さんに何が起きているのか、今後どうなっていくのかを知る、つまり「診断」であり、その正確な把握はケアという行為全体の鍵になります。ここで示された基本的なポイントや具体的な事例は学生さんのみならず、現場で働く人にとって実践的で有用なツールとなるでしょう。本書が高齢者のケアの質向上に役立つことを切に祈っております。

ディスカバリーサービスってなに？

電子ジャーナル検索 簡易マニュアル 出版物 サインイン フォルダ ユーザー設定

DISCOVERY SERVICE
青森県立保健大学

青森県立保健大学 Discovery Service

キーワード キーワードを入力 検索

検索オプション▶ 基本検索 詳細検索 検索履歴

検索する用語を入力してください

【ディスカバリーサービスとは】

本学附属図書館の所蔵の有無に関わらず、図書・電子書籍のほか、データベースに登録されている論文も検索できるサービスです。（学内ネットワークからアクセス可）

■ 検索対象

- ・ 本学附属図書館の所蔵資料
- ・ 本学が契約している電子書籍や電子ジャーナル
- ・ 本学が契約している有料のデータベース「医中誌 Web」「メディカルオンライン」
- ・ 国立国会図書館の検索サービス「NDL ONLINE」「NDL Search」
- ・ 国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の電子ジャーナル「J-STAGE」 他

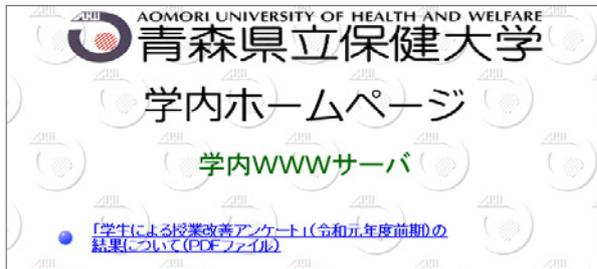
※詳しくは、検索結果左下に表示される提供リソースをご覧ください。



では、次のページで検索方法を見てみましょう。

■ 検索方法の例

- 1 学内ホームページの「図書館ホームページ」をクリック
- 2 図書館ホームページ（学内用）の「蔵書検索」をクリック



① 「図書館ホームページ」をクリック

② 「蔵書検索」をクリック



- 3 「EBSCO 検索」のボタンをクリック



③ 「EBSCO 検索」をクリック

ディスカバリーサービス
(Discovery Service)
の画面が表示されます。



4 キーワードを入力して「検索」ボタンをクリック 例) 感染

④キーワードを入力→「検索」をクリック

青森県立保健大学 Discovery Service

キーワード 感染

検索

検索オプション ▶ 基本検索 詳細検索 検索履歴

検索する用語を入力してください

新規検索 図書館ホームページ 電子ジャーナル検索 簡易マニュアル 出版物 サインイン フォルダ

EBSCO Discovery Service

キーワード 感染

検索

基本検索 詳細検索 検索履歴 ▶

検索結果の絞り込み

検索結果: 3,497,325 の ←検索件数が表示される

5 さらに検索キーワードを2語追加して再検索 例) 病院、対策

⑤2語追加→「検索」をクリック

青森県立保健大学 Discovery Service

キーワード 感染 病院 対策

検索

基本検索 詳細検索 検索履歴 ▶

検索結果の絞り込み

検索結果: 90,320 のうち 1~10

関連度 ▼ ページオプション ▼ 共有 ▼

現在の検索

スペースに自動的に"AND"を入れて検索:

感染 病院 対策

拡張

記事全文も検索

1. 病院感染対策ガイドライン

By: 国公立大学附属病院感染対策協議会. 東京 じほう 2015.1 x, 270p 26cm

Language: Japanese, データベース: 青森県立保健大学図書館

サブジェクト: 感染症対策; 院内感染

※ディスカバリーサービスは、随時データが更新されるため、検索結果の件数は日々変わります。また、図書館資料の貸出状況もリアルタイムで反映されます。

次のページで、検索結果の例を見てみましょう。

■ 検索結果の例

① 図書館に所蔵がある事例

5. 病院での感染症をどう予防するか プロジェクトの立ち上げと現場で役立つ対策 書名(図書)



By: 坂本, 史衣; Stock, Robert W.; 佐々木, 重喜; Krein, Sarah L.; 齋藤, 昭彦; Saint, Sanjay; 徳田, 安春. 東京 西村書店東京出版編集部 2017.10 119p 挿図 21cm Language: Japanese, データベース: 青森県立保健大学図書館

書籍
サブジェクト: 院内感染; 感染症対策

図書館所蔵を確認する

請求記号	配架場所	ラベル番号	所蔵情報
498.6 Sa22	図書館 2階開架	001645787	

「図書館所蔵を確認する」をクリックすると、蔵書検索結果の画面が表示されます。



さらに蔵書検索結果をクリックすると、詳細表示の画面が表示され、あらすじや目次を見られる場合があります。



請求記号	資料状況	配架場所	購入情報
498.6 5922	2018/06/14	図書館 2階開架 開架 開架 紙	ラベル番号: 001645787 OPAC用番号: センターレベル2018参考文献

② データベース「医中誌 Web」に登録されている論文がヒットした事例

5. 【病院感染】 病院内での感染拡大に注意すべき疾患と対策
呼吸器ウイルス感染症

論文名

By: 須賀, 定雄; 浅野, 喜造. In: 治療学. 06/10/1999 33(6):645-648; ライフサイエンス出版(株)
Language: 日本語; Japanese, データベース: Ichushi Web - 医中誌Web

Editorial & Opinion サブジェクト: ウイルス性疾患; 気道感染; 予防; 院内感染; 対策・方法; 病院

Full Text Finderでこの文献の情報を探します

医中誌Webを確認する

「医中誌 Web を確認する」をクリックすると、
医中誌の検索結果の画面が表示されます。



「Full Text Finder でこの文献の
情報を探します」をクリック

医中誌の検索結果の画面に表示される
をクリック



リンクリゾルバー「Full Text Finder」の画面が表示されます。

Full Text Finder
書誌情報による再検索

【病院感染】病院内での感染拡大に注意すべき疾患と対策 呼吸器ウイルス感染症
須賀, 定雄. 治療学 Volume: 33 Issue 6 (1999) ISSN: 0386-8109

クリックすると、無料公開されている文献が見つかることがあります。

Full Text Finder

- その他の情報源 -
 - Google Scholarで検索 (文献タイトル)
 - IRDBでこの文献を検索する
- 図書館所蔵情報 -
 - OPACで図書館所蔵の有無を確認する
- 文献を取り寄せる -
 - 図書館に文献複写依頼を申し込む

クリックすると、蔵書検索結果画面が開き、図書館に所蔵があるかどうかを確認することができます。
蔵書検索結果で「EJ」のアイコンが表示されるときは、「EJ」のアイコンをクリックすると電子ジャーナルを利用することができます。

クリックすると、文献の複写の取り寄せ(有料)に進みます。

※上のリンクをすべてクリックしても全文が読めない場合に申し込んでください。

※リンクリゾルバーは、本文・蔵書検索・文献複写依頼へのリンク集です。

■ 検索条件の設定

初めから検索条件を設定する場合

「詳細検索」をクリックし、キーワードと条件を設定して検索



検索結果を絞り込む場合

画面左側の条件を選択して、再検索



ディスカバリーサービスのまとめ

➤ Google 等の検索エンジンとはここが違う

ディスカバリーサービスでは、有料のデータベース「医中誌 Web」「メディカルオンライン」を検索できます。

契約中の電子書籍や電子ジャーナルは、本文を読むことができます。

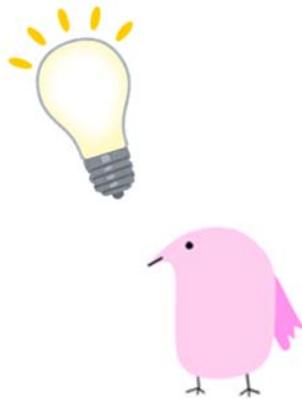
本学附属図書館の所蔵資料は、所蔵情報が表示されます。

※検索エンジンでは、有料のデータベースは検索対象外となります。

➤ 図書館の蔵書検索とはここが違う

ディスカバリーサービスでは、蔵書検索とデータベース検索を同時に行うことができます。ただし、専門的な内容の論文を探している場合は、その専門分野のデータベースで検索することをおすすめします。

※蔵書検索は、図書館に所蔵している資料を検索することはできますが、雑誌に掲載されている論文単位で検索することはできません。論文を探す場合は、専門のデータベースを検索する必要があります。



2015年、青森県立保健大学では県民の健やか力（ヘルスリテラシー）向上を目指して、「健やか力（ヘルスリテラシー）向上サポート宣言」をしました。

図書館ではヘルスリテラシーに関連する図書を集め、展示しています。展示図書90冊の中の1冊をご紹介します。



ヘルスリテラシー推進特命部長
大西基喜 特任教授

『女子栄養大学栄養クリニックの
血糖値を下げる毎日続けられる
食べ飽きない食材&レシピ』

弥富秀江著
技術評論社



血糖値って？食事で下げられるの？

食材はなんでもいいのか？などそんな疑問をお持ちのあなたへ。

血糖値の基本の話から、写真付きのレシピ、おすすめ食材、食べ方等々わかりやすく説明されています。

高血糖と診断された方はもちろん、糖尿病予防のためにもぜひ手にとっていただきたい1冊です。



「ヘルスリテラシーブックフェア」と題して、ヘルスリテラシー関連図書のコーナーを設置しています。

図書館1階エレベーター前にて展示中です。どうぞご利用ください。



ヘルスリテラシーブックフェアのポスター

memo

TOPICS

この春、グループワークルーム&自習室リニューアル

リニューアルした2つの部屋を紹介します。

1階にあるグループワークルームは、話しながら勉強できる部屋です。今回、机と椅子をリニューアルし、可動式にしました。グループの人数に合わせて自由に机を並べ替えることができるので、グループワークに最適です！

3階の自習室は、1人席を増やしてほしいという学生さんの声を受けて、すべての席を1人席にしました。卓上ライトもついていますので、一人で集中して勉強したい学生さんにおすすめです。

新しい机と椅子で、新年度の勉強をスタートしてみませんか？

青森県立保健大学附属図書館だより ラポール 第34号

令和2年4月 発行

発行者 青森県立保健大学附属図書館

〒030-8505 青森県青森市大字浜館字間瀬 58-1

電話 017-765-2011

URL <http://www.auhw.ac.jp/library/index.html>

図書館広報キャラクター「トリゾウ」

2011年3月、社会福祉学科成田悠介さん・福土悠輔さん・牧野祥諒さんのアイデアをもとに誕生。図書館の広報活動で活躍しています。

